

小児がん拠点病院 殿
小児がんに関わる地域ブロック協議会の参画施設 殿

国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
理事長 五十嵐 隆
(公印省略)

小児がん看護セミナー開催について (通知)

平素より、小児がん拠点病院の事業につきましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当センターでは小児がん拠点病院として、「小児がん拠点病院等の整備に関する指針」(令和4年8月1日健発0801第17号)に基づき、今年度、小児がんに関わる看護師を対象に、「小児がん看護セミナー」を開催いたします。

つきましては、貴施設の対象者の受講につき、ご配慮いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 概要：小児がん看護に関わる上で必要となる基礎的な知識・技能の学習を目的とした研修
2. 対象：厚生労働大臣の指定する小児がん拠点病院または小児がん診療病院に所属する看護師、あるいは医療・福祉に関する資格(社会福祉士、特別支援学級教諭等の国家資格や臨床心理士等の認定資格)を有していること。

3. Web研修 開催日時：

第1回	2026年7月1日(水)～2026年9月30日(水)
第2回	2026年11月9日(月)～2027年1月31日(日)

4. 研修内容については別紙をご覧ください。

5. 申込方法：

2026年6月5日(金)までに、下記アドレスもしくはQRコードにアクセスし、必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

申し込みフォーム：<https://forms.gle/zBn3BPTJin1nmLBx9>



6. その他

研修の参加に関する詳細のご案内については、各回開催初日に登録されたアドレス宛にメールでお知らせしますのでご確認ください。

2026年度 小児がん看護セミナー①

【研修日時】 2026年 7月1日(水)～2026年 9月30日(水)

【研修方法】 WEB 配信

【対象者】

- ・国立成育医療研究センターに勤務する看護職員・保育士・CLS・MSW・その他医療者
- ・関東甲信越地域において小児がん医療を実践している施設に勤務する職員
- ・「小児がん看護」について学ぶ意向のある上記施設のコメディカルスタッフおよび特別支援学校教諭
- ・小児がん拠点病院・小児がん連携病院の医療従事者

【研修目的】

1. 小児がん看護に必要な基本的知識・技能を習得し、主体的に実践できる人材を育成する。
2. 関東・甲信越ブロックにおける小児がん看護の連携を強化する。

【研修目標】

1. 小児がんの特徴や最新の動向について理解できる
2. 小児がんの様々な疾患や治療、薬剤について理解できる
3. 小児がん患者と関わる上で必要な看護を理解できる
4. 小児がん患者の社会資源について理解できる

【タイムスケジュール】

講義	講師	時間
小児がん対策、疫学、最新の動向	小児がんセンター長 松本 公一	30分
小児がんの代表的疾患と治療 (血液腫瘍)	小児がんセンター血液腫瘍科診療部長 富澤 大輔	30分
小児がんの代表的疾患と治療 (固形腫瘍)	小児がんセンター血液腫瘍科医師 山田 悠司	30分
小児がんの代表的疾患と治療 (脳腫瘍)	小児がんセンター脳神経腫瘍科診療部長 寺島 慶太	30分
遺伝性腫瘍	小児がんゲノム診療科医師 関口 昌央	30分
小児がん患者の感染症	感染症科医師 松井 俊大	30分
小児がん看護概論	小児看護専門看護師 後藤 清香	30分
小児がんにおける化学療法と 症状マネジメント	がん化学療法看護認定看護師 釦持 瞳	30分
小児がん治療で使用する薬剤	薬剤師 歌野 智之	30分
小児がん患者の心理的支援	リエゾン精神看護専門看護師 江崎 陽子	30分
小児がん患者のプレパレーション	チャイルド・ライフ・スペシャリスト 伊藤 麻衣	30分

※プログラム内容が一部、変更になる場合があります。

2026年度 小児がん看護セミナー②

【研修日時】 2026年11月9日(月)～2027年1月31日(日)

【研修方法】 WEB 配信

【対象者】

- ・国立成育医療研究センターに勤務する看護職員・保育士・CLS・MSW・その他医療者
- ・関東甲信越地域において小児がん医療を実践している施設に勤務する職員
- ・「小児がん看護」について学ぶ意向のある上記施設のコメディカルスタッフおよび特別支援学校教諭
- ・小児がん拠点病院・連携病院の医療従事者

【研修目的】

1. 小児がん患者の終末期ケアや長期フォローアップ、造血細胞移植、教育支援、最新の小児がん治療などに関する必要な基本的知識・技能を習得し、主体的に実践できる人材を育成する。
2. 関東甲信越ブロックにおける小児がん看護の連携を強化する。

【研修目標】

1. 小児がん患者と家族のエンドオブライフケアについて説明できる。
2. 小児がん患者の晩期合併症および長期フォローアップの必要性を説明できる。

【タイムスケジュール】

講義	講師	時間
最新の小児がん治療 (リサイオ、ユニツキシ、抗GD2療法など)	小児がんセンター血液腫瘍科診療部長 富澤 大輔	30分
最新の小児がん治療と看護 (リサイオ、ユニツキシ、抗GD2療法)	小児看護専門看護師 後藤 清香、柴田 映子	30分
小児がん患者の放射線治療	放射線治療科診療部長 村田 裕人	30分
抗がん剤曝露対策	小児薬物療法認定薬剤師 歌野 智之	30分
造血細胞移植	小児がんセンター 移植・細胞治療科診療部長 坂口 大俊	30分
造血細胞移植時の看護	小児看護専門看護師 柴田 映子	30分
終末期の小児がん患者の緩和ケア	がん緩和ケア科診療部長 余谷 暢之	30分
終末期の小児がん患者への看護	緩和ケア認定看護師 木須 彩	30分
小児がん患者の晩期合併症	小児がんセンター 長期フォローアップ科医長 清谷 知賀子	30分
小児がん患者の長期フォローアップ	小児看護専門看護師 柴田 映子	30分
入院中の教育支援と復学支援	小児看護専門看護師 後藤 清香	30分
小児がん患者の社会資源	メディカルソーシャルワーカー 鈴木 彩	30分

※プログラム内容が一部、変更になる場合があります。